



第33回国民文化祭・おおいた2018
第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会

第3章 総括編

大会概要

「第33回国民文化祭・おおいた2018」「第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」は、大会テーマ「おおいた大茶会」のもと、10月6日から51日間にわたり、県内全市町村で164の事業を展開しました。

皇太子同妃両殿下の御臨席を賜り開催した開会式・オープニングでは、一般公募を含む総勢300名以上の出演者が、新しいものを拒まず、受入れ、歓待する大分の県民性を、芝居やダンス、合唱などのステージにより表現しました。

大会期間中は、より深く大分県の文化を体感してもらうため、市町村の枠を超えて県内を5つのゾーンに分け、それぞれの地域の特色に応じたテーマに沿った事業を展開し、関連事業を含め、約237万人が参加しました。また地域のお祭りや食といった地域体験を文化祭事業と併せて楽しむカルチャーツーリズムツアーを企画し、多くの方に大分の魅力を感じていただくことができました。

フィナーレ・閉会式では、芸術文化団体の方々の出演により、ふるさとへの感謝の想いや自然に対する畏敬の念を舞踊や音楽で表現するとともに、次期開催県の新潟県に国民文化祭旗を引き継ぎ、閉幕しました。

1 大会概要

(1) 名称

第33回国民文化祭・おおいた2018
第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会

(2) テーマ

だいぢやかい
おおいた大茶会

大分県で開催される国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭では、老若男女、障がいのある方もない方も、だれもが参加し楽しむことができる大会、芸術文化の新しい出会いや発見のある大会であるとともに、大会を通じて地域が元気になり、多くの人材が育っていくことを目指しました。

(3) 基本方針

①街にあふれ、道にあふれる、県民総参加のお祭り

子どもからお年寄りまで、また障がいのある方もない方も、外国の方も含め、みんなで楽しめる文化祭を目指します。

②新しい出会い、新たな発見 -伝統文化と現代アート、異分野コラボ-

伝統文化と現代アートなど、違う分野の芸術文化が出会い、新しいものが生まれることが期待されます。

③地域をつくり、人を育てる

文化祭の取組を通じて、地域が元気になり、大分の芸術文化をリードする人材が育つことを目指します。

(4) 会期

2018年10月6日(土)～11月25日(日)

(5) 開催地

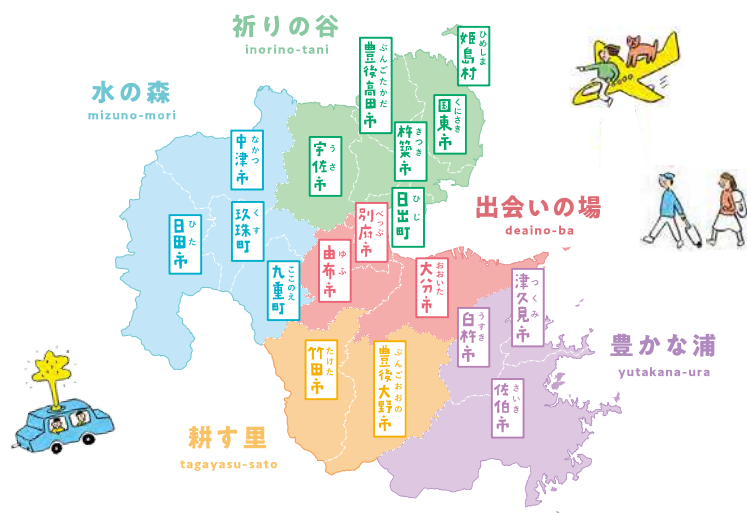
大分県内全18市町村

(6) 主催者

文化庁、厚生労働省、大分県、大分県教育委員会、市町村、市町村教育委員会、第33回国民文化祭大分県実行委員会、第18回全国障害者芸術・文化祭実行委員会、市町村実行委員会、全国及び県内の文化関係団体等

(7) 5つのゾーンについて

地域固有の風土や歴史の中で生まれた伝統芸能、祭、食など、大分県には数多くの文化的資源があります。「おおいた大茶会」では、より深く大分県の文化を体感していただけるよう、市町村の枠を超えたゾーン設定を行いました。ゾーンを設定するにあたり、県内各地の特性や文化をとらえ直したとき、人物・物流が分水嶺によって分けられているのではないかと考え、県内を流れる5つの水系を軸にゾーニングし、それぞれにテーマを設けました。



出会いの場：大分市・別府市・由布市

西洋音楽・演劇の発祥地である県都大分市、国内随一の温泉都市別府、保養地としても人気の湯布院。文化祭の玄関と位置づけ、各ゾーンへ旅立つためのポータルサイトとしました。

祈りの谷：豊後高田市・杵築市・宇佐市・国東市・姫島村・日出町

神仏習合の発祥地として、生活の中心にいつでも祈りがあり、生きるために祈り、祈ることで生きる。それぞれの谷ごとに個別の文化が育つ地域。土地独自の風土から生まれた文化や風習を丁寧に紹介し、悠久の時の流れ、ここで暮らし生きていく姿を表現しました。

豊かな浦：佐伯市・臼杵市・津久見市

豊後水道に面し、リアス式海岸が続くこの地域は、文字通り「豊かな海」。海とともに生き、文化を築いてきたこの地域では、豊かな浦に育まれた一粒の美しい真珠のような取組の数々を、地域体験、特に「食」とともに紹介しました。

耕す里：竹田市・豊後大野市

豊かな土地で育つ作物がやがて十分に実り熟していくように、多くの芸術家を育て、輩出した地域。これから大きく成長していく若者の表現活動を収穫祭と位置付けて、実施し、豊かに育った芸術と作物をご堪能いただきました。

水の森：中津市・日田市・九重町・玖珠町

西方にあたるこの地域では、川が地域をつなぎ文化を築いてきました。周囲を山に囲まれ多くの河川が流れ込む水郷日田、色とりどりに紅葉する耶馬溪や各々様相の異なる滝。地域の文化に触れ、川の流れるようにゆったりとした時間を過ごせる地域です。

2 実施状況

(1) 参加者数（延べ数）

区分	観客	スタッフ	ボランティア	出演者	合計
①開会式・閉会式	16,800	828	213	887	18,728
②市町村主催事業（115事業）	1,343,663	10,166	7,173	20,869	1,381,871
③芸術文化ゾーン事業（14事業）	160,803	899	212	1,450	163,364
④芸術文化団体主催事業（24事業）	28,179	882	72	1,310	30,443
⑤障がい者アート事業（43事業）※1	73,082	553	178	465	74,278
⑥関連事業（110事業）※4	705,522	-	-	-	705,522
合計	2,328,049	13,328	7,848	24,981	2,374,206

※1 障がい者アート事業（30事業）を含む

※2 障がい者アート事業（2事業）を含む

※3 43事業のうち※1、※2を除く11事業を計上

※4 文化祭期間中に県内で開催された教育委員会関連事業及び応援事業

(2) 出演者の内訳

区分	出演者			
	県内	県外	海外	合計
①開会式・閉会式	869	18	0	887
②市町村主催事業	15,762	4,944	163	20,869
③芸術文化ゾーン事業	811	638	1	1,450
④芸術文化団体主催事業	1,102	165	43	1,310
⑤障がい者アート事業	439	26	0	465
合計	18,983	5,791	207	24,981

(3) 出展数・出展者数

区分	出展数				出展者数			
	県内	県外	海外	合計	県内	県外	海外	合計
②市町村主催事業	22,115	23,595	308	46,018	10,767	7,408	66	18,241
③芸術文化ゾーン事業	86	154	0	240	33	9	0	42
④芸術文化団体主催事業	2,573	298	1,389	4,260	1,955	218	1,264	3,437
⑤障がい者アート事業	1,317	244	35	1,596	1,317	244	35	1,596
合計	26,091	24,291	1,732	52,114	14,072	7,879	1,365	23,316

3 主な成果

(1) 新しい文化の創造・展開と次代を担う人材の育成

子どもからお年寄りまで、また障がいのある方もない方も、外国の方にも、開・閉幕をはじめ各事業を楽しんでいただいたほか、多くの方にスタッフやボランティアとして協力いただくなど、県民総参加の大会となりました。また、日舞と洋舞、詩吟とダンス等、多様なジャンルがコラボレーションし、新しい出会いや交流が生まれ、芸術文化活動の裾野を広げることができました。

各市町村においては地元の方々が参加した事業が数多く実施され、子どもたちが芸術文化に触れる機会を設けることで、次代の芸術文化を担う人材の育成に努めることができました。

(2) 障がい者への理解と社会参加の促進

障がいのある方もない方も一緒になって大会に参加する機会を提供するとともに、県内全ての市町村で障がい者の作品展やステージを実施したことによって、障がい者との交流や作品鑑賞を通して障がい者への理解が促進されました。また、情報保障をはじめとした合理的配慮や、交通事業者等を対象としたおもてなし研修会の実施、サポートボランティアの配置など、参加しやすい環境づくりを行い、多くの障がい者に劇場や美術館へ訪れていただいたことで、アートを通じた社会参加の契機となりました。

(3) カルチャーツーリズムによる地域活性化

芸術・文化事業と併せて、地域の伝統芸能や祭り、食などを体験する「カルチャーツーリズムツアー」を企画したところ、参加した多くの方に大分の魅力を発見・再認識していただきました。また、障がいのある方にも文化祭へ参加していただくため、リフト付バスの利用等による「バリアフリーツアー」を実施しましたが、こちらのツアーも障がいのない方も含めて好評を博しました。

推進体制と準備経過

1 推進体制

○第33回国民文化祭大分県実行委員会、第18回全国障害者芸術・文化祭実行委員会

「第33回国民文化祭・おおいた2018」「第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」の開催にあたり、大分県らしいおもてなしと工夫を凝らした文化祭とするとともに全県を挙げて開催機運の醸成を図るため、県内外の関係機関及び団体等のご理解とご協力を得て設立しました。

○国民文化祭企画会議

国民文化祭の具体的な検討を行うため、各事業を総括する責任者等をメンバーとして設置しました。

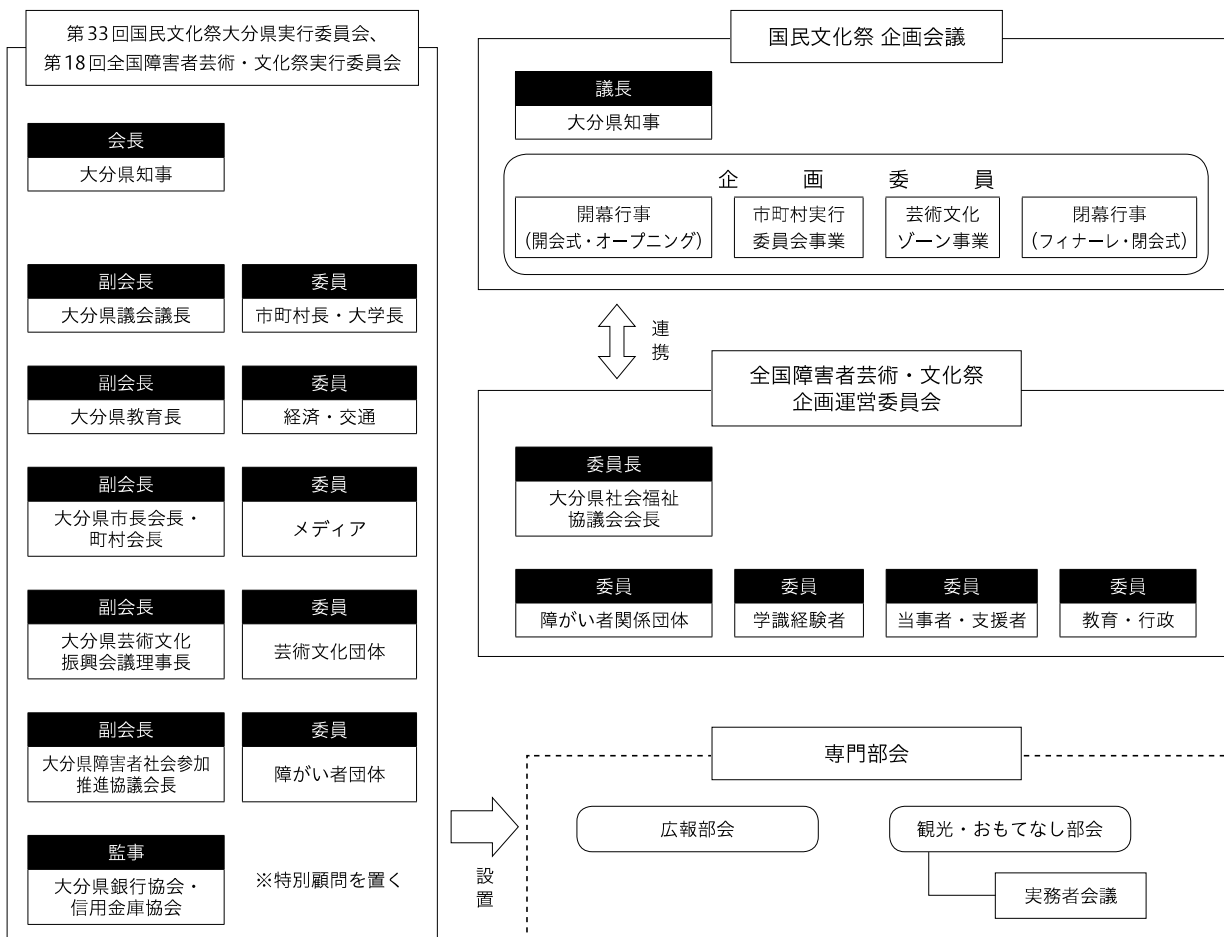
○全国障害者芸術・文化祭企画運営委員会

全国障害者芸術・文化祭の具体的な検討を行うため、障がい当事者・支援者や有識者等をメンバーとして設置しました。

○広報部会、観光・おもてなし部会

広報、観光・おもてなしへの取り組みを進めるため、各分野の専門家や関係者による専門部会を設置しました。

国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭の推進体制について



2 準備経過

年月日	内 容
平成27年度	
11月 6日	第33回国民文化祭の大分県開催が内定
1月 15日	第18回全国障害者芸術・文化祭の大分県開催が決定
平成28年度	
4月 14日	国民文化祭第1回企画会議
5月 20日	第33回国民文化祭、第18回全国障害者芸術・文化祭実行委員会第1回総会
5月 20日	■文化庁主催 国民文化祭事業計画説明会、国民文化祭連絡会議
5月 26日	平成28年度市町村文化行政担当課長・担当者会議
6月 6日	大会テーマ「おおいた大茶会」ロゴマーク募集
6月 21日	芸術文化団体説明会
7月 29日	全国障害者芸術・文化祭第1回企画運営委員会
8月 17日	■文化庁主催 国民文化祭実行委員会
9月 28日	国民文化祭第2回企画会議
9月 30日	全国障害者芸術・文化祭第2回企画運営委員会
11月11日	国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭キックオフイベント前夜祭
11月12日～20日	国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭キックオフイベント 芸術文化ゾーン（iichiko総合文化センター、県立美術館前）歩行者天国
12月16日	国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭市町村担当者会議
1月 12日	国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭市町村ブロック別会議
1月 18日	■文化庁主催 国民文化祭連絡会議
1月 25日	国民文化祭第3回企画会議
2月 23日	全国障害者芸術・文化祭第3回企画運営委員会
平成29年度	
4月 12日	国民文化祭第4回企画会議
4月 20日	第33回国民文化祭、第18回全国障害者芸術・文化祭実行委員会第2回総会
5月 6日～26日	国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭500日前イベント （第19回 別府アルゲリッチ音楽祭）
5月 23日	■文化庁主催 国民文化祭事業計画説明会、国民文化祭連絡会議
5月 27日	国民文化祭第5回企画会議
5月 29日	全国障害者芸術・文化祭第4回企画運営委員会

年月日	内 容
5月30日	国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭市町村担当者会議
7月10日	■文化庁主催 国民文化祭実行委員会
8月9日	国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭市町村担当者会議
8月18日	国民文化祭第6回企画会議
8月25日	全国障害者芸術・文化祭第5回企画運営委員会
10月1日	国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭1年前イベント 芸術文化ゾーン（iichiko総合文化センター、県立美術館前）歩行者天国
11月26日	国民文化祭・なら2017、全国障害者芸術・文化祭なら大会フィナーレでPR
1月18日	国民文化祭第7回企画会議
1月18日	国民文化祭旗の市町村リレー展示（～9/28）
1月25日	■文化庁主催 国民文化祭連絡会議
2月21日	全国障害者芸術・文化祭第6回企画運営委員会
3月26日	国民文化祭第8回企画会議
平成30年度	
4月10日	国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭市町村担当者会議
4月27日	第33回国民文化祭、第18回全国障害者芸術・文化祭実行委員会第3回総会
5月8日	おおいた大茶会 記者発表（東京都）
5月29日	■文化庁主催 国民文化祭事業計画説明会、国民文化祭連絡会議
7月1日～16日	国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭100日前イベント （アーティストトーク、映画鑑賞ワークショップ）
7月17日	■平成30年度国民文化祭「食文化シンポジウム」（東京都）
8月5日～17日	国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭50日前イベント （大分県小中学生書道チャンピオン大会、街頭PR）
8月6日	国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭市町村担当者会議
8月27日	■文化庁主催 国民文化祭実行委員会
8月28日	公式ガイドブック発行
8月31日	全国障害者芸術・文化祭第7回企画運営委員会
9月6日	国民文化祭第9回企画会議
10月6日	第33回国民文化祭・おおいた2018、 第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会 開幕

■…国関係

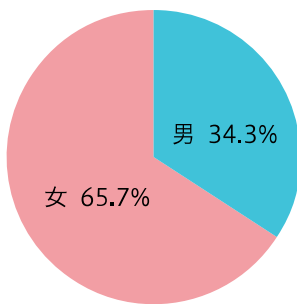
アンケート結果

「第33回国民文化祭・おおいた2018」「第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」の主催事業（164事業）への来場者及び出演団体を対象に、属性や来場・出演の感想などに関して、アンケートを実施しました。

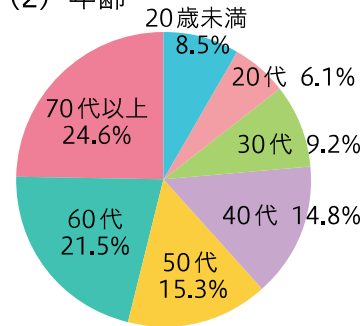
項目	来場者アンケート	出演団体アンケート
調査方法	会場での配布・回収	主催者を通じて配布・回収
回収結果	有効回答件数10,848件	有効回答団体数850団体／5,653人
調査項目	①属性（性別、年齢、居住地） ②情報入手手段 ③事業の感想	①属性（性別、年齢、活動地域） ②出演理由 ③出演事業の感想 ④地域の文化（又は大分の文化）の向上発展に必要なこと

■来場者アンケートの主な結果

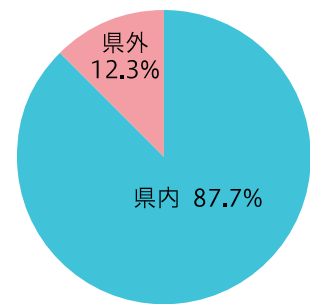
(1) 性別



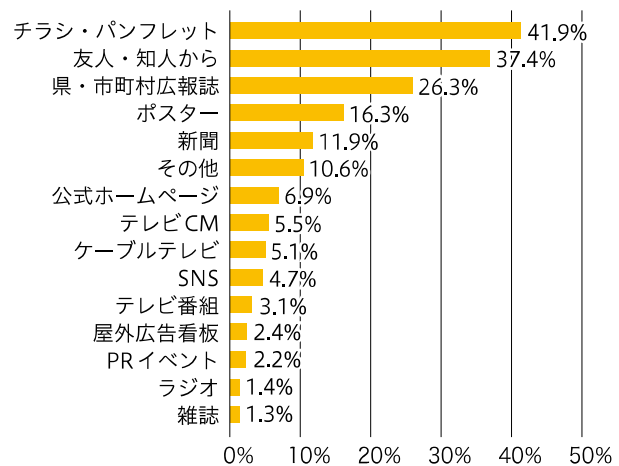
(2) 年齢



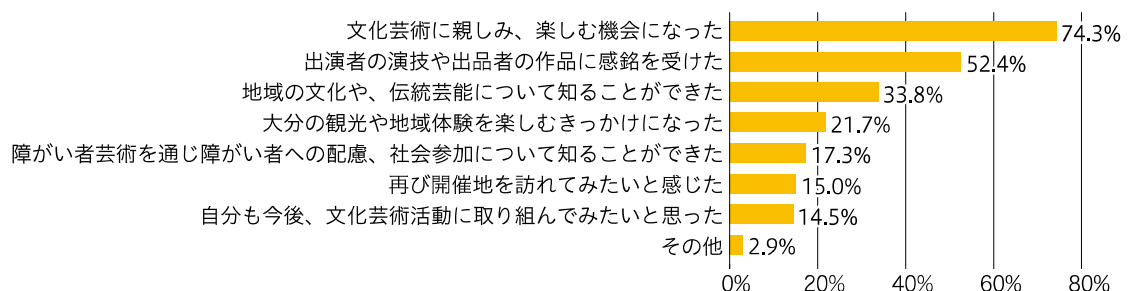
(3) 居住地



(4) 事業を知った媒体（複数回答あり）

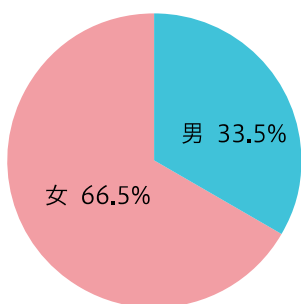


(5) 来場した事業の感想（複数回答あり）

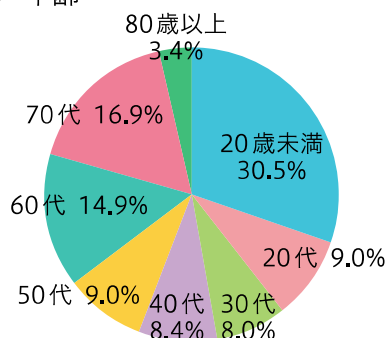


■ 出演団体アンケートの主な結果

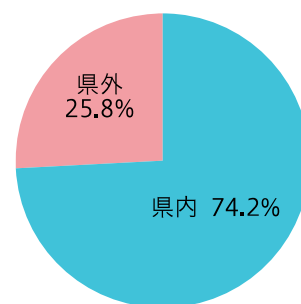
(1) 性別



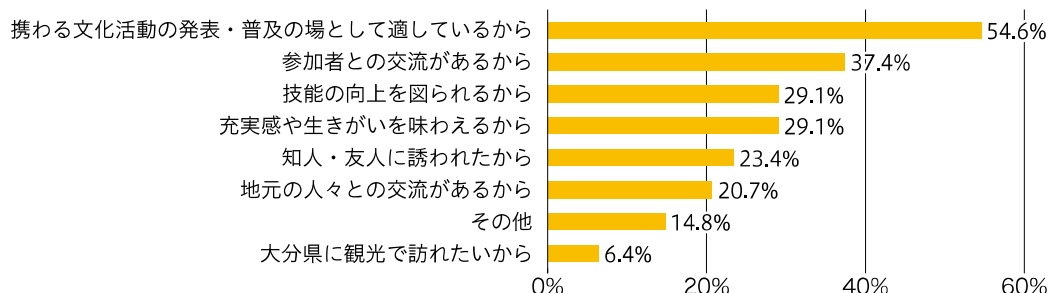
(2) 年齢



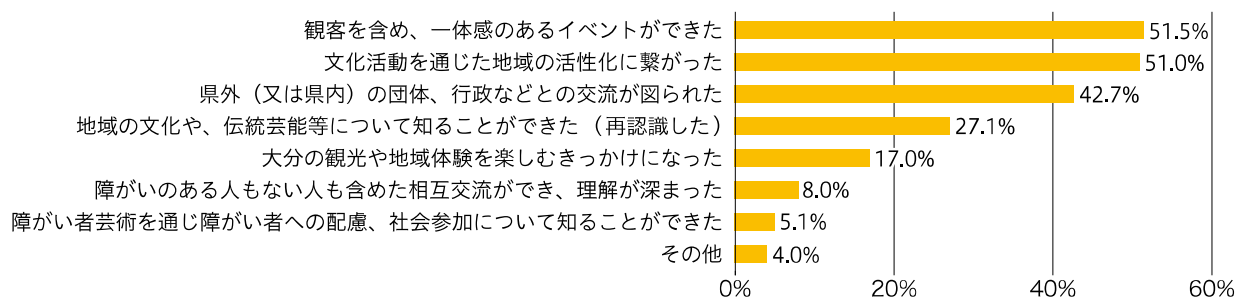
(3) 活動地域



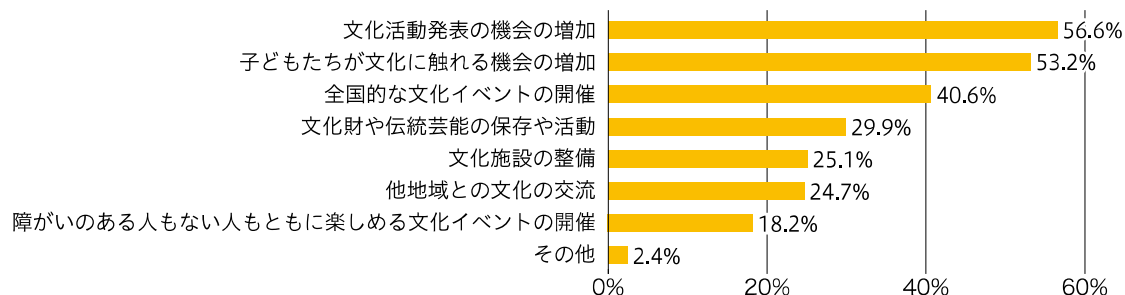
(4) 出演した理由（複数回答あり）



(5) 出演した事業の感想（複数回答あり）



(6) 地域の文化（又は大分の文化）のさらなる向上発展に必要なこと（複数回答あり）



文部科学大臣賞

大会概要

推進体制と準備経過

アンケート結果

文部科学大臣賞

美術

押し花コンテスト

受賞：奈須 恵美（大分県）

作品：「凜と」



豊後南画「過去・現在・未来」への誘い

受賞：清水 恵峰（福岡県）

作品：「耶馬湧雲」



文 芸

湯けむりたなびく

温泉地別府川柳の祭典

受賞：たむら あきこ
(和歌山県)

一本のペンからにんげんが香る

水郷ひた芸術文化祭2018

水の森短歌大会

受賞：寺地 悟
(鹿児島県)

もつれたりと思ふそのとき
隊列の先頭かはり鶴遠ざかる

水郷ひた芸術文化祭2018

水の森全国俳句大会

受賞：鶴口 秀子
(三重県)

青葉潮机ひとつの真珠小屋

連句の祭典

受賞：大月 西女 (愛媛県)

二十韻「河馬の目と耳」の巻 愛媛県 捌 大月 西女

水面に河馬の目と耳日脚伸ぶ 大月 西女
 四温の園に挙がる歓声 名本 敦子
 クレヨンの青と黄色が足りなくて 上甲 彰
 厨の箴に野菜いろいろ 寺岡美千穂
 どの人も美人に見える月の下 二神 重則
 思ひの先に彼岸花咲き 富樫 美雪
 亡き夫と過ごせし折の秋袷 敦子 重則
 旅の鞆を降ろす金沢 重則

我々は核と共存出来ませぬ 美千穂
 最後に残る一枚がババ 西女
 回転の鮫にあまたの季語廻る 彰
 月が暑しと酔眼の禰宜 敦子
 てつぺんで大笑ひする観覧車 美雪
 振つて振られて恋はなまもの 敦子
 愛しても妻になれない変化の身 美千穂
 どこでもドアがあればいいのに 彰
 広つばに昔土管があつたつけ 敦子
 春思の顎のせる手の平 西女
 囀に応へ花片はらはらと 敦子
 卓に残れる草餅の皿 執筆

平成三十年二月十九日 首尾 於 二宮ビル

音楽

大正琴の祭典（子供の部）

部 門：ソロ部門A（12歳以下）
 受 賞：若林 慧磨（静岡県・加藤学園暁秀初等学校4年）
 演奏曲：「8つのユーモレスク」より 変ト長調第7番

部 門：アンサンブル部門A（平均年齢が12歳以下）
 受 賞：大正琴ファンタジー・夢（京都府）
 演奏曲：碧空（BLAUER HIMMEL）

部 門：ソロ部門B（12歳を超える）
 受 賞：橋本 莉（三重県・南伊勢町立南島中学校2年）
 演奏曲：チャルダッシュ

部 門：アンサンブル部門B（平均年齢が12歳を超える）
 受 賞：岡山琴瑛会（岡山県）
 演奏曲：さらし風手事変奏

生活文化

大友宗麟顕彰・全国カラオケフェスティバル

受 賞：長谷川 貴子（大分県）
 歌唱曲：娘道成寺

将棋の祭典

部 門：こども将棋トライアスロン（小中学生）A級
 受 賞：河野 諒（大分県・大分市立敷戸小学校5年）

全日本健康マージャン交流大会

受 賞：森山 茂和（東京都）

大分囲碁祭り

部 門：世界ハンディキャップIGO選手権
 受 賞：付 朋（フ・ホウ）（中国）

小倉百人一首競技かるた全国大会

受 賞：福井県かるた協会（福井県）